



理容 やまがた

—発行所—
 山形県理容業
 環境衛生同業組合
 〒990 山形市清住町3-2-65
 電話 0236-45-3525
 発行者 富樫富太郎
 編集者 長沼日出夫
 購読料 1部10円毎月1回発行
 組合員の購読料は賦課金の中
 に含まれて居ります。

最上支部を会場に開く!!



爽やかな秋晴れの九月一日、新庄荘内銀行2Fにおいて、県理容地方会議が開催されたが、当日は折り悪く二十十日の全国防災の日に当り、当新庄地区に於て県知事や県本部長の臨席のもと、全市規模の一大防災訓練が行なわれ、国・県道の主要道路が厳しい交通規制が敷かれ、一時は緊迫した状態が続いたわけで、この状況を踏まえ、当日のプログラムに基づき開会された。

① 標準営業約款登録店への参加について、
 ② 県各部長の報告
 ③ その他
 ④ 密着した極めて重く、
 ⑤ あり、対社会的見地からも施設近代化、合理化には勿論のことながら理容技術面でも多様化する、顧客ニ
 ⑥ 対し、併せて
 ⑦ 安心して
 ⑧ 目ざし、営業
 ⑨ 積極的参加
 ⑩ した業会のビジ
 ⑪ いたたい。それ
 ⑫ 各自の自覚と認
 ⑬ させて頂きたい
 ⑭ しても繁雑する
 ⑮ るために、近い
 ⑯ オートメーショ
 ⑰ て、ファクシミ
 ⑱ ており、より時
 ⑲ 体制作り努力
 ⑳ 等々のお話し
 ㉑ ①については細
 ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① 標準営業約款登録店への参加について、今後理容まつりの効果を高めるための施策についての努力と、組合員の方々から喜ぶこぼれる内容を考えていきたい、また組合の方々にもぜひ積極的に参加をして頂き業界のPR面についても協力をさせて頂きたい旨のお言葉を頂く。

② 県各部長の報告
 ③ その他
 ④ 密着した極めて重く、特に梅津副理事長より、会館増築に関する計理上の問題について、細かな説明と報告を頂く。

⑤ あり、対社会的見地からも施設近代化、合理化には勿論のことながら理容技術面でも多様化する、顧客ニ
 ⑥ 対し、併せて
 ⑦ 安心して
 ⑧ 目ざし、営業
 ⑨ 積極的参加
 ⑩ した業会のビジ
 ⑪ いたたい。それ
 ⑫ 各自の自覚と認
 ⑬ させて頂きたい
 ⑭ しても繁雑する
 ⑮ るために、近い
 ⑯ オートメーショ
 ⑰ て、ファクシミ
 ⑱ ており、より時
 ⑲ 体制作り努力
 ⑳ 等々のお話し
 ㉑ ①については細
 ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

① 標準営業約款登録店への参加について、今後理容まつりの効果を高めるための施策についての努力と、組合員の方々から喜ぶこぼれる内容を考えていきたい、また組合の方々にもぜひ積極的に参加をして頂き業界のPR面についても協力をさせて頂きたい旨のお言葉を頂く。

② 県各部長の報告
 ③ その他
 ④ 密着した極めて重く、特に梅津副理事長より、会館増築に関する計理上の問題について、細かな説明と報告を頂く。

⑤ あり、対社会的見地からも施設近代化、合理化には勿論のことながら理容技術面でも多様化する、顧客ニ
 ⑥ 対し、併せて
 ⑦ 安心して
 ⑧ 目ざし、営業
 ⑨ 積極的参加
 ⑩ した業会のビジ
 ⑪ いたたい。それ
 ⑫ 各自の自覚と認
 ⑬ させて頂きたい
 ⑭ しても繁雑する
 ⑮ るために、近い
 ⑯ オートメーショ
 ⑰ て、ファクシミ
 ⑱ ており、より時
 ⑲ 体制作り努力
 ⑳ 等々のお話し
 ㉑ ①については細
 ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

最上支部広報部長 八嶽 啓

フェスティバル盛大に開催

News and photograph
from KITAMURAYAMA



残暑厳しい
九月一日午前
十時東根渋谷
会館に百三十
名が集い、信
頼から融和、
そして繁栄へ
をテーマに支
部員の期待も
大きく盛大に
開催。



支部フェスティバルも回を重ねる毎に好評を博し支部イベントとして理解され、協力も得られ定着して参りました。特に今回は婦人部青年部の積極的な協力があり実行委員会が組織された。連体感と参加意識の高揚を最重要目標に討議を重ねかねてからの懸案であった講演が実現された。

飛川副支部長の開会の挨拶定

刻六分前には第一部文化講演開始山形放送金曜日ハッピーロードの番組の教育相談担当で有名な安達清先生をお迎え「家庭教育と床屋」(働きながらの子育て)と題して急速に変遷する社会現象や生活環境の変化の中で家庭での教育、躰をどうすればよいのか先生の体験や最新の調査データをあげられ終始笑いの絶えない話術に、ふねをこぐ人も

なく古くて新しい人の世の道を説かれ最後の母の子に対する慈愛の話には歌まで披露されそつと目頭を押える人も見られる有意義な講演でした。第二部ふれ愛パーティーはパーン・パーンとクラッカーの景気の良い音で開宴「相互理解と協調」をテーマに同業者同志の相互理解は大変重なる事では「心のふれ愛」話し合いの中から探り出さなければならぬと思えます。豪華な中華料理の味に舌鼓を打ち冷えたビールを美人のお酌で飲めば酒量は上り気分は最高云うことなします。



カラオケ大会では婦人部の芸達者が総出演お父ちゃんの黒のダブルに黒の靴、頭にカツラ・サングラスのいでたちで壇上に勢揃い「長崎は今日も雨だつた。」の歌には大拍子バックコーラスもビックリ迫力万点のオーブニングでイッキにエンディングは全開となり腹を抱えて笑う安来節、個性豊かな歌・踊り。あとは筆舌につくせぬ盛り上りでアンコールの声もかかり時間を延長する程でした。

各理容器具店協力による、お楽しみ抽選会も当ってビックリ、開けて又ビックリ景品の見せ合いで大爆笑でした。ダンス・タイムも、手と手のふれ愛を大切に「ムード音楽とアルコールに酔いステツプも自然に止まり体は右、左にゆれるだけ……でした。文化手芸展も併設され数多くの立派な作品が展示され趣味の豊かさには驚きました。

新藤支部の地方会議出席のため遅れて到着されたお礼がのべられ今後の支部運営に益々協力が得られる様にと結ばれ参加者全員が完全燃焼し、又連体感を強め合った貴重な一日であり解散するの



総務部 鈴木直信

理容まつりに全員参加を!!

「サマービアホール」開催

News and photograph
from AKUMI



残暑厳しい八月二十五日酒田平安閣に於いて飽海支部の「第二回サマービアホール」が開催されました。



続いて優勝者を出しており、レベルの高い歌声を聞きながら飲むビールは、又格別の様でした。

審査の後は、この予選会の審査委員長でもあり、庄内地区カラオケ同好会のカラオケ大会優賞者でもある、柴田史郎さんの歌に酔い、盛沢山の料理を前に話もはずんで、時間がたつのも忘れて皆楽しんで様です。審査の結果は

- 優賞 池田 均
- 高橋 説子
- 志田 修
- 高橋 鈴

県大会での活躍を期待して最後に富樫敏也組織部長の閉会の挨拶で、盛況のうちに幕を閉じました。

飽海支部 星川ひとみ

地区対抗運動会

News and photograph
from SAGAE



去る七月十四日に寒河江市営体育館において第二回寒河江西村山地区運動会が開催されました。



という結果になったようでした。風せん割り競走では二人一組になり、顔と顔の間に風

今年を去年を上回る参加者多数の中で数々の種目に熱戦が繰り広げられました。河北・大江が白組、寒河江・西川・朝日地区が紅組と分かれ、日頃の運動不足を解消するにはもってこいの運動です。むかで競走・ドリブル・二人三脚など、中でも婦人部の方が主催した仕度競走で、今はもう着る人も少なくなったモンベや割着を着て手ぬぐいをかぶってゴールに入るゲームでは、年齢が上の人ほど着るのがすばやく、へたな人ほどイマイイ(今風の若い奥さん)はみ出してなかなか割れない

せんをはきみ、ポールを一周してきてゴールのところにある椅子の上で早く割った人が勝ちということでした。やはりおしりの大きさに比例して一瞬のうちにパンツと割ってしまおう人や、小さくふくらましたせいか、いくらおしりの大きい人でも、おしりから

人などもいてちよつとしたところにも作戦というのがみられました。風せんよりも椅子がこわれるのではないかと心配する場面もありました。最後にリレーとつな引きで勝負が決まります。つな引きは今やYBCでも放送されるほど有名な競技になりました。が、みるよりも実際やってみると大へんなものです。専門的にはいろんな高度技術というのがつな引きにもあるらしいですが、我々はハサミより重い物を持ったことがないというくらいでやっぱ技術よりも体重だなどという感じでした。向こうのチームには誰々さんと誰々さんがいるものなあ。と体格を見て、そのチームに入って腰を落としているだけでよかつた人も何人か見うけられました。

その後、汗をかいてだいたいのどが乾いたところで、パーティーにとながれました

佐久間重之

たまたまの縁の輪

午前ゼロ時山形を出発、笹谷越え松島そして出島へ。午前四時船場に到着、白々、と夜明、船を下り釣り部はそのまま別船で釣り場へ向う。



気持良い朝の空気につつまねうみねこと風景を写し、十時頃帰って風呂に入り、ひとねわり、十一時頃釣船、出島着

写真部部長 大沼秀市

山理釣楽会 & 山理写真部

今年は何年になく遅い夏が今だに暑い日々、でも九月の来た今日、当芋煮会は晴々しい顔ぶれが揃いやつぱり「来て良かった」と思うと、時に底抜けに遊んでこそ、仕事への活力も養われるものと思われまふ。

出席者七十五名、大山の参加の基、望できる、公園で開催地区の担当で朝か、入れやら、かまの用意、人分担し、四、具を煮込み、その間は、間ぎりぎりまでやと、冷汗をかく一場面もあつた

料理も出揃、の挨拶と、鈴木正雄氏の杯で始まり、お弁、赤飯と一面パツと花が、ようです。

芋煮は秋の庄内の風物として、又各地の郷土料理として、別名芋っ子汁とも言われ口の中でとろけるような美味しさに何杯もおかわりする人もあり澄みきつた秋空の下で



添え、名残りおしいひと時は近づき、最後に全員論になりおしん音頭・酒田音度を身振り、手、アアたつぷりに踊り、が、有意義な楽しい一日を、今後も活発な勉強会やレクリエーションに参加し、支部長さんの指導の基に組合員一人一人の結集の和を発揮出来れば素晴らしい事だと思ひます。芋煮会に参加して下さった皆さん、お忙しい中本当に有難う御座いました。

酒田支部 碓谷八恵子